

チャレンジ工房News

第 23 号

平成 25 年 2 月発行

発行先 パソコン工房チャレンジ

編集責任者 曲 圭子

工房の日々・・・

～ 互いに刺激し合って頑張っています・・・ ～

前月号でも紹介したように、昨年の春頃から、企業や一般事業所などへの社会復帰を目指している所員さんやパソコン技術の向上や資格取得に前向きな数名の所員さんは、パソコン検定試験や MOS 試験等の個々が目指している資格取得のための勉強に頑張っており取り組んでいます。

昨年の 5 月頃に A さんがパソコン検定 3 級に合格したり、12 月の暮れには B さんが Word の MOS 試験に合格したことで他の所員やスタッフにとって本当に良い刺激となっています。

B さんと同じように、一般就労を通じて社会復帰を目指している C さんは、工房の中でも B さんの MOS 試験の合格を聞いて、1 番刺激を貰ったようで、「私も早く Word の MOS 試験に受かって、色々なパソコン関係の資格に挑戦していき、少しでも近い将来の仕事に役にできるようにしたい」という思いから、最近ほぼ毎日、朝から夕方まで黙々とパソコンに向かって勉強されています。

MOS のテキストに付属として付いている教材用プログラムの CD は、MOS 試験学習用のかなり高度なプログラムなので、ときどき学習をしているときにプログラム自体がバグってしまうので、C さん自身もなかなか思うようなペースで勉強することは難しそうですが、テキストの練習問題や模擬試験問題集を毎日熱心に反復してやっけて、今では模擬試験の解答率が 80～90% になり、C さんも日々解答率のパーセントが上がるのにつれて、徐々に試験に挑戦する自信がついてきたようです。

B さんも今度は、「Excel の MOS 試験を受ける」と意気込んでいて、C さんと同じ時期に受けようかと 2 人で刺激し合って頑張られています。



MOS 検定試験の合格証を両手に

B さん

最近、「パソコンを教えてほしい」と工房を訪ねて下さる地域の方が増えてきているので、来年度からは、工賃仕事として資格を取得した所員に地域市民・地域の障害者への「ふれあいパソコン教室」の講師を担当制で努めてもらうこともスタッフ間で試案しています。

また、他の所員さんからも「いくいくは、イラストレーターや PhotoShop での画像処理の技術などを磨いて一般の印刷会社で作っているようなチラシや名刺を作りたい」という声も少しずつですが聞けるようになりました。

私たちスタッフもそれに合わせてパソコンの技術を向上させる自己研修を行い研修内容を考え、必要な教材やテキストなどを用意していかないと考えています。

2 月・3 月の日程

2/25(月) DVD 映画観賞会

13:00～15:00

参加費 200 円

※今月の DVD 観賞会で見てみたい映画作品があればリクエスト下さい。

3/2(土) うす潮まつり参加

10:00～13:00

大庄支所駐車場

※うす潮祭りのフリーマーケットにて東北の作業所の物品を販売します。

3/11(月) 避難訓練

13:00～15:00



祝・二十歳

当工房の最年少の D さんが二十歳となり、今年成人式を迎えられました。

彼女は、リハビリや病院などの都合で工房には、あまり通所することはできないのですが、通院の合間に工房に通所し、Excel の基礎を勉強したり、工賃仕事としてご両親が営んでおられる工務店のホームページを自分のペースで頑張っている。

これから彼女には、Word や Excel だけではなく、写真編集やホームページ作成等を勉強してもらうことで、パソコンでの趣味の幅や工賃仕事の幅を広げてもらいたいと思っています。

彼女に二十歳になった思いや決意を Word で文書にして貰いました。

『二十歳になって』

自分では二十歳になって、何が変わったのかあんまりわかりませんがこれから、やって行きたいことがあります。

『パソコン工房では』

まだまだエクセルやワードのわからないところがあるので勉強を頑張っていつかは仕事ができるようになりたいと思っています。

絵やデザイン系の勉強もしたいです。

『自分の目標』

リハビリを頑張り自分でできることを、ふやしていきたいです。

ふれあい野菜市を実施しました・・・

先月の 21 日にふれあい野菜市を行いました。

野菜市は、今回で 3 度目の開催となり地域の方々から「今度、いつ野菜市をするの」と声をかけて貰えるほどになりました。(色々な事情で定期的に開催することができずに残念ですが…)

当日は朝 9 時に大島農会の方が、ねぎ・ほうれん草・みず菜・大根などの新鮮な野菜を納品して頂き、男性の所員さん 3 名とスタッフでテントを張り、野菜を陳列するなどの準備をしました。

今回は、冬期休暇もあってあまり広報期間も準備期間もなく、集客がもう一つできずじまいでしたが野菜市に来て頂いて地域の方々からは、「獲りたてで新鮮でいいわ」といつもながらの好評を頂きました。

次回は、早めから大島農会の方と仕入の段取りとかの打ち合わせをし、工房附近の町内会に協力してもらい回覧板を回して貰うなどの集客や準備をしていきたいと思っています。



大庄地区の避難訓練に参加しました

阪神大震災が起こった 1 月 17 日に毎年行われている大庄地区の避難訓練に広瀬と赤崎が参加してきました。

今回の避難訓練は、地域の方々や小学校・それぞれの施設等から沢山の方々に参加され、約 60 名ほどでの訓練でした。

階段を 5 名の消防団の方々に抱えて頂き、車椅子でも不安なく訓練を受けさせて頂くことができました。

各家庭などでも、日頃から避難場所の確認などの災害についての話し合いは、本当に大切なんだなあと感じることができ、良い訓練の時となりました。

(文：赤崎浩子)

3 月に工房内避難訓練を行います…

近い将来発生されるであろう東南海沖地震における津波災害に備えて、来月の中旬に今年度 2 回目の工房内避難訓練を行います。

今回の避難訓練は、「和歌山沖を震源とする震度 5 弱の南海地震が発生し、約 90 分後に尼崎港に 3m の津波がくるという想定」でボートレース尼崎の 3 階以上に工房から避難する訓練を行うとともに地震などの災害時における避難経路を確認することを目的として行います。

市の法令によって、地域活動支援センターは年に 2 度の避難訓練を行うことが義務づけられていますので、所員の皆さんは通院、急用などない限り、当日は通所して訓練に参加するようにお願いします。